

九州大学応用力学研究所研究会/

2024年度カーボンニュートラルに向けた核融合研究の新展開に関する調査研究会講演会のご案内

—核融合と水素エネルギー利用社会のあるべき姿—

近年、核融合技術や水素エネルギーは、カーボンニュートラルの切り札としてそれぞれ注目されています。本研究会では、水素の製造、経済性、普及や核融合の経済性に着目した研究会を企画しました。初日の講演会では、水素エネルギーや核融合技術の社会実装のために邁進する講師の皆様にご講演を頂きます。講演会の翌日には水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)の見学を行います。会場の関係で定員を設けさせて頂きましたが、先着になっておりますので、お早めにお申し込み下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 日時：2024年10月2日(水) 13:20-17:10 講演会
10月3日(木) 10:00-11:30 見学会
- 場所：10月2日(水) 九州大学応用力学研究所 会議室
(住所：〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1)
10月3日(木) 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)
(住所：〒819-1133 福岡県糸島市富 915-1)
- 主催：九州大学応用力学研究所
低温工学・超電導学会 カarbonニュートラルに向けた核融合研究の新展開に関する調査研究会
- 定員：先着 50名
- 資料代：2,000円
- 申込み締切日：2024年9月13日(金) 17時まで
- 申込先・問合せ先：仲村直子(核融合科学研究所) メールアドレス nakamura.naoko@nifs.ac.jp
- プログラム

10月2日(水) 九州大学応用力学研究所

- | | | |
|-------------|--|--------------------|
| 13:20-13:30 | 開会の挨拶 花田 和明 (九州大学応用力学研究所) | |
| 13:30-14:05 | 水素製造技術の現状について | 辻上 博司 (岩谷産業) |
| 14:05-14:40 | 水素燃料電池の基礎研究と応用 | 中島 裕典 (九州大学) |
| 14:40-15:15 | 中部圏水素利用協議会の活動御紹介 | 辻田 裕輝 (住友商事) |
| 15:15-15:25 | 休憩 | |
| 15:25-16:00 | エネルギー需給モデルを活用した新規技術の導入可能性評価 | 原田 耕佑 (エネオス) |
| 16:00-16:35 | 核融合発電プラントのコストをどう考えるか | 後藤 拓也 (ヘリカルフュージョン) |
| 16:35-17:10 | 核融合プラントからのエネルギー利用 | 芦川 直子 (京都フュージョニア) |
| 17:10-17:15 | 閉会の挨拶 平野 直樹 (カーボンニュートラルに向けた核融合研究の新展開に関する調査研究会主査) | |

10月3日(木) 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

- 10:00-10:30 水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)の紹介

10:30-11:30 設備見学

*HyTReCまでは「いと・しま号」をご利用下さい。

往路：博多バスターミナル(8:48 発)-産業団地前(9:30 着)

復路：前原インター口(12:10 発)-博多バスターミナル(12:48 着)

http://showa-bus.jp/wp-content/uploads/2023/06/0_03_itoshima_20230721.pdf

以上